平成28年度 保育所等実習指導研修会 実施要領

1．本事業の目的

待機児童の解消を図るため、「待機児童加速化プラン」に基づく50万人分の保育所等の整備を進める中、保育人材の確保が喫緊の課題となっているが、同時に保育人材の質を確保しなければならない。

このため、指定保育士養成施設における保育実習について、保育所、幼保連携型認定こども園、事業所内保育事業、小規模保育事業（以下、「保育所等」という）において、保育実習の指導を行う保育士等を対象に、保育士養成課程における保育所の実習指導者としての態度や指導技術を習得する研修を実施することにより、保育実習における指導力の向上を図ることを目的とする。

2．主　催

厚生労働省・社会福祉法人　日本保育協会

3．本事業の基本コンセプトおよび研修のねらい

基本コンセプト

実習指導者として必要な知識と技術を習得する。

研修のねらい

・保育士養成校と学生の実情を把握する。
・保育所実習における指導の方法と理論について学ぶ。
・実習指導者としての専門性を高める。

4．対　象

保育所等において、保育実習の実習指導を行う管理者・指導者・保育者（予定含む）

5．定　員

200名（先着順）
※一施設から複数名の申込みも可能です。各自、申込手続きを行ってください。ただし、申込受付期間内において、定員を大幅に超える申込者数となった場合、人数調整を依頼します

6．日程および場所

日　程：平成29年１月18日（水）～20日（金）
場　所：大崎ブライトコアホール
（東京都品川区北品川5-5-15）
JR大崎駅・りんかい線大崎駅より
徒歩５分

7．経　費

研修会受講費5,000円（受講票送付の際に指定する口座にお振込みください）。
※宿泊や交通・昼食については、受講費に含まれていませんので、必要な方は各自ご手配ください。

8．研修プログラム

No.	研修科目	研修内容	方法・時間	講師
1	保育実習の社会的役割	・保育所等が担う社会的役割 ・保育者養成の動向	講義 1時間	東京家政大学　子ども支援学科 教授 那　須　信　樹
2	保育実習をめぐる諸課題	・保育所等における保育所実習の実態 ・保育所実習に対する課題の整理	ワークショップ 2時間	
3	保育士の養成と保育実習	・保育実習の目的と保育実習実施基準 ・保育士養成校の実情と課題（・保育実習指導Ⅰ及びⅡと事後指導含む）	パネル ディスカッション 3時間	【コーディネーター】 東京福祉大学　保育児童学科 助教 矢　野　景　子 【パネラー】 十文字学園女子大学 講師 亀　﨑　美沙子 倉敷市立短期大学 准教授 木　戸　啓　子 彰栄保育福祉専門学校 専任講師 前　田　和　代
4	保育実習～基本編～	・実習生の受け入れ体制 ・保育実習の内容と指導（記録・評価・指導等）	講義・実践報告 3時間	【コーディネーター】 洗足こども短期大学 専任講師 井　上　眞理子 【実践報告】 ハルム保育園（埼玉県滑川町） 副園長 矢　尾　千比呂 青戸福祉保育園（東京都葛飾区） 業務主任 鹿　野　千　景
5	保育実習～実践編～	・より効果的な保育実習への取組み ・保育士養成校と保育所等の協働による職員の資質向上	講義・討議 3時間	大妻女子大学　児童学科 教授 岡　　健
6	自園における保育所実習	・今後の保育所実習の展開 ・実習指導におけるアクションプランづくり	ワークショップ 2時間	洗足こども短期大学 専任講師 井　上　眞理子

9．タイムスケジュール

日＼時間	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
第　1　日				受付（12:00～13:00）	開会	科目①（13:20～14:20）	休憩	研修科目②（14:40～16:40）	案内	
第　2　日	研修科目③（9:00～12:20）			休憩（12:20～13:20）		研修科目④（13:20～16:40）			案内	
第　3　日	研修科目⑤（9:00～12:20）			休憩（12:20～13:20）		研修科目⑥（13:20～15:30）		閉会		

※タイムスケジュールは、都合により変更になる場合がございます。

10. 申込み手続き

（1）申込方法

以下の日本保育協会ホームページの「研修のご案内」より、受講希望の研修会の「お申込み」ボタンからアクセスし、必要事項を入力の上、申込み手続きを行ってください。

以下のホームページから、実施要領PDFのダウンロードや研修会の申込みをすることができます。 申込受付期間や受付状況の確認をすることもできます。 【日本保育協会ホームページ（研修のご案内）】 URL：http://www.nippo.or.jp/guide/

（2）申込受付期間

平成28年11月４日（金）10:00　～　定員に達し次第受付終了

申込受付終了については、定員に達し次第終了することがあります。日本保育協会ホームページ（研修のご案内）において、申込受付状況を公開いたしますので、申込手続きの前に必ずご確認ください。また、受付終了日を過ぎても定員に達しない場合は、期間を延長することがあります。

（3）申込先・問合せ先

社会福祉法人　日本保育協会　研修部（担当：吉田・中野・小檜山・加藤・今井）
〒102-0803　東京都千代田区麹町1-6-2　アーバンネット麹町ビル６階
電話：03-3222-2115（研修部直通）　　メール：kensyu@nippo.or.jp（研修部）
業務時間：月曜日～金曜日（祝祭日は除く）9:00～12:00及び13:00～17:30
その他：ホームページから申込みができない場合、担当までご連絡ください。

（4）申込受入れに関する配慮事項

全国の保育所等からの申込みが予想されるため、下記事項に配慮します。

① 「４．対象」に該当しない方は、受入れしかねます。
② 都道府県・指定都市・中核市ごとに割当定員を設定していますので、定員を超える申込みがあった場合、申込受入れに配慮します。
③ 上記を踏まえ、先着順となります。

（5）申込受入れに関するご案内

① 申込受入れの可否については、研修会の１ヶ月前までに、申込みの際に登録されたメールアドレス宛にご連絡します。メールが届かない場合は、申込み手続きができていない可能性がありますので、確認のため担当までご連絡ください。
② 受講決定者には、メールでのご連絡後、受講票等（受講費の払込票含む）を郵送します。

（6）申込受入後の受講者変更およびキャンセル

① 受講決定後の受講者変更およびキャンセルの場合は、「（３）問合せ先」にある日本保育協会研修部へご連絡ください。業務時間外の連絡の場合、翌業務日の適用となります。
② 研修会当日の受講者変更およびキャンセルの場合は、研修部携帯（090-7014-8795）までご連絡ください。
③ 振込後のキャンセルによる返金はいたしませんので、ご了承ください。なお、振込後にキャンセルされた場合は研修終了後にテキストを送付いたします。
④ 次の場合は、受講費を返金いたします。
・天災地変等により、交通・宿泊機関等のサービス提供の中止、官公庁等の命令等その他の事由が生じた場合、安全かつ円滑な実施が不可能となり、又は不可能となるおそれが極めて大きいとき。
・主催者の責に帰すべき事由により当初の日程どおりの研修会の実施が不可能になったとき。

11. 修了証の発行

本研修会では事前及び事後に課せられた課題等を指定通りに提出し、全ての研修科目の受講が確認できた受講者に修了証を発行いたします。修了証は研修会終了後、約３週間程で受講票送付先住所宛に郵送いたします。

なお、一部科目を欠席された方は、年度内の同研修会の定員に余裕がある場合、一部科目のみを受講することが可能です。ただし、研修会受講費が別途必要となります。

12. 個人情報の取扱い

研修申込みに関する個人情報につきましては、次の利用目的の範囲内で利用させて頂きます。利用に際しましては、個人情報保護の重要性を十分認識し、細心の注意を払って適切な取り扱いをして参ります。

【個人情報の利用目的について】

申込みの際の個人情報（園名、氏名、住所、電話番号、E-mailアドレス等）につきましては、研修会等の実施・運営（受講状況の確認、予定変更等に際してのご連絡）、資料等の提供、研修会等のご案内の送付、当協会へのお問合せ対応等の研修運営上の範囲内で利用します。

また、日本保育協会は、本事業の業務上使用する研修会受講者の申込情報や提出物等の個人情報について、日本保育協会が定める「個人情報保護規程」及び「個人情報保護実施要領」に基づき、本事業を遂行します。詳細は､日本保育協会ホームページの「プライバシーポリシー」をご参照ください。

13. その他

① 申込受入れの可否は、研修会当日の約１ヶ月前までに、申込みの際に登録されたメールアドレス宛にお知らせし、その後、受講決定者宛に受講票等を郵送します。

② 研修の一環として、事前及び事後課題をご提出いただきます。事前課題は、受講票等送付の際にご案内いたします。事後課題は、研修期間中にご案内し、指定期日までにご提出いただきます。

③ 研修会に必要な資料等をご持参いただくことがあります。その際は、メールまたは文書でお知らせします。

④ 同伴者及び付添者の会場への入室は、原則できませんので、ご了承ください。

⑤ 研修会受講費の振込みは､受講決定した方に受講票と合わせてお送りいたします払込票を使用し、振込期日内に手続きください。振込期日までに手続きされなかった場合は、受講取消となりますので、ご注意ください。詳細は受講票に記載いたします。

⑥ 受講費振込後の受講キャンセルによる返金はいたしませんので、できる限り、受講者変更をお願いします。詳細は、３頁【（６）申込受入後の受講者変更およびキャンセル】をご参照ください。

⑦ 本研修会は通修です。宿泊が必要な場合、各自で手配ください。受講決定者には、昨今の宿泊手配に配慮し、旅行代理店が紹介する宿泊プランについて、受講票とともにご案内する予定です。

⑧ 研修会場内は、飲食可能です。同施設内や近隣には飲食店・コンビニが多数あります。第１日目の昼食は、各自ですませてからご来場ください。第２・３日目は、昼食プランを紹介する予定です。あくまでも任意となりますが、詳細は、受講決定者にご案内いたします。